

令和6年度 第2回 大阪市立鶴見橋中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立鶴見橋中学校

校長名 緋田 隆平

日 時		令和6年11月25日（月）	
場 所		大阪市立鶴見橋中学校 3階 会議室	
出席者	委員 など	矢田 幸之助（会長） 小西 亮（副会長） 山口 みゆき（委員） 村上 範子（委員） 石倉 雅之（委員） 宮辺 渉（委員）	
	校園	緋田 隆平（校長） 前田 浩介（教頭）	
	区役所	堀 俊一（地域支援担当課長代理）	
議題		(1) 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価）について (2) 学校関係者評価（7月実施）について (3) その他（学校の様子など） (4) 意見交換	
協議 要旨		協議の結果	意見の概要
		○令和6年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価）について、資料を配付し、説明した後に意見を求めた。 (1) 「運営に関する計画」（中間評価）について承認された。	○最重要目標ごとに意見を求めた。 ・安全安心な教育の推進では、不登校生徒の定義の基準を小中で連携していく必要があると意見がでた。また、自己肯定感の学年ごとの集計があってもよいのではないかと意見がでた。いじめについて意見交換を行った。
		(2) ○学校関係者評価（7月実施）について資料を配付し、説明した。	○会長より、学校長が教育理念、学校運営をしっかりと教職員に伝え、明らかにしているのが素晴らしいという意見をいただいた。
		(3) ○全国人権・同和教育研究大会にて本校の取り組みを発表することを説明した。学校の様子などを説明した。	○生徒は落ちついた状況で学校生活を送れていることを伝えた。
		(4) ○意見交流	○特になし
協議 資料		○ 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価） ○ 令和6年度 学校評価アンケート（生徒、保護者、教職員の7月実施分） ○ チャレンジテスト3年生の結果（経年比較）、不登校生の在籍比率（経年比較） 学校評価アンケート保護者対象 肯定的回答（経年比較）	
備考		傍聴者[0]名	